

令和5年4月10日

保護者の皆様へ

苫小牧市中学校長会長 大橋 祐之
苫小牧市立和光中学校長 大村 浩喜

部活動を通して子どもたちを成長させるために（お願い）

陽春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日頃から本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

この度は、お子様が自らの成長を目指して部活動へ加入されたことを嬉しく思います。同時に、学校としては、部活動に加入した生徒一人一人の強い想いを受け止め、教職員の指導の下、活動の充実を図りたいと考えております。そのためには、保護者の皆様の部活動に対するご理解とご支援が必要です。

苫小牧市中学校長会並びに本校としましては、新年度の部活動のスタートに当たって、次の4点について、保護者の皆様にご理解いただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 学校では、常日頃、選手には支えてくれる人（指導者、保護者、関係者、応援者など）や物（道具、会場など）に対する感謝の気持ちや態度を育成するように心掛けています。そのことは、試合の勝ち負け以前に練習や試合をするための土台でもあり、部活動を通して、将来にわたって豊かな人生を送ってもらうために、人として是非とも身に付けさせたい力であると考えています。
- 2 選手が気持ちよくプレーできるよう、試合中の観戦マナーをはじめ、会場内での飲食や学校敷地内での喫煙の禁止、ゴミの管理など応援に来られた保護者のマナーにつきましてご協力のほどよろしくお願いいたします。
- 3 苫小牧市においては、部活動の地域移行に向け、現在、検討及び調整中です。地域移行の背景にあるのが、生徒数の減少や教員の働き方改革（業務の縮減）等、「学校（単独）での持続可能な体制が確立できない状況」にあります。特に、団体種目については深刻です。学校により多少の事情の違いはありますが、種目によっては「3年間の活動は保障できないこと」、「専門的な技術指導が難しい場合があること」にご理解をお願いします。
- 4 各校において指導していただいている先生方や外部の指導者は、勤務時間外もそれぞれ子育てや親の介護等、各個人の事情をかかえながらも、自分の時間を子どもたちのためにと頑張っております。是非、指導者に対して深いご協力とご支援をいただきますよう心からお願い申し上げます。